

委員会の焦点

～委員会審査報告から～

高校北通線橋梁 工事始まる 経済建設委員会

経済建設委員会は、平成21年度一般会計補正予算ならびに追加議案の高校北通線橋梁上部工事請負契約締結について慎重審査し、いずれも原案のとおり可決されました。

計補正予算の主なものは、国の緊急経済対策による予算付けによるもので、商工費では産業団地整備計画中の道路部分を前倒して整備するものであるとの説明がありました。委員より事業の進捗状況に質問があり現在地権者と交渉中であるとの答弁がありました。

負契約の締結については、参加業者8社による一般競争入札を行い、1億5千582万円で昭和コンクリート工業(株)松本営業所と契約した旨の説明を受けました。なお入札予定価格に対し落札率は67・15%であるとの説明がありました。



橋梁上部工事が進む
高校北通線

小中学校トイレ改修で 悪臭解消へ 福祉教育委員会

福祉教育委員会は、人事案件2件、予算案件1件および請願1件について審査を行いました。



委員会終了後に国の登録有形文化財に登録された笑亀酒造等を視察

人事案件は教育委員の任命、人権擁護委員の候補者推薦に当たっての議会の同意、意見を求めるというもので、説明を受けた承、原案のとおり可決すべきものと決しました。

平成21年度一般会計補正予算(第1号)は慎重審査の結果、障害者福祉費は、国の障害者自立支援法施行にあたっての激変緩和事業が平成23年度まで延長されたことに伴う補正であり、教育費関係は国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金により小・中学校

経済危機対策による 補正 総務環境委員会

総務環境委員会に付託された案件は、人事案件3件、事件案件1件、予算案件1件で、慎重審査の結果、原案のとおり可決されました。

平成21年度一般会計補正予算の歳入は、国の景気対策による前倒し事業として地域活性化・経済危機対策臨時交付金等の6億8千万円余の増、県の元気づくり支援事業確定による交付金3千300万円余の増が主なものです。歳出は国の交付金事業の内、衛生費として、新型インフルエンザに対する発熱外来(松本歯科大学内)の設置に必要な防護服やエアータンク、発電機等の備品購入費や、健康増進



新型インフルエンザの感染予防の徹底を

費として、AED16台の購入費。県の交付金事業は、元気づくり支援事業の確定による、9事業への補正であります。さらに地域づくり振興費で、吉田三区の自衛消防隊へのコミュニティ助成事業として、発電機や投光器、チェンソー等の設備の推進事業や緊急雇用創出事業などでありました。